



発行者 時政大典
編集者 照井邦彦
遠藤洋
関谷昌樹

15周年を 迎える今年

会長時政大典

新年明けましておめでとうございます。今年も「福東OB会」の活動にご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、来年は10周年を迎える年になりました。と書いてすでに5年が経過するのです。早いものですね。年明け早々に「15周年記念行事実行委員会」を設置していつ、どこで、どんな総会にするか？懇親会は？会費は？どんな諸先輩に

15周年記念式典 開催案内

・2018年9月 福島市を予定しています。総会の後に行います。是非、ご参加ください。

声をかけるか？記念行事は？等々検討してもらい、概要がわかり次第HPなどで紹介したいと思っています。皆さんからの提案があればぜひお願いします。また今年は2年に一度の役員改選の年にも当たります。毎年少しづつ活動の場を広げたいと思っていますが、さらなる発展のためにも、新たなフレッシュな役員に入ってもらいマンネリからの脱却を図るべき活躍に期待したいと思っています。

やはり会の基本は、会員相互のコミュニケーションと親睦を計ることにあります。いろんな行事も企画、計画しますが、昔の仲間が気軽に「集える場」を持つことが一番大事だと思います。

福東OB会として、会員相互の今後の人生

新年にあたって

副会長 遠藤洋

の充実のための一助となるべく幹事一同努力してまいります。

会員並びにご家族の健康で健やかな1年となりますようお祈りいたします。

新年明けましておめでとうございます。皆さん、良いお年を迎えられた事と思います。昨年も「森友学園、加計学園」・「日馬富士暴行」問題や「世界的異常気象」一方では「将棋の藤井翔太の快進撃」や「眞子様の婚約」等の嬉しいニュースもありましたが、実に話題の多い一年でした。

浜通り地区も、小高区では警戒区域が解除されて2年が過ぎようとしています。帰還した人口は、震災前のわずかに20%ですが、それでも、常磐線も回復しつつ有り、これから一歩一歩前進する事と思います。

福東OB会も、今年



遠藤副会長

は15周年の節目の年となります。これからも多くの方々が、気軽に参加でき、いろいろな情報交換をしながらお互いの友好を深められ、楽しい場所となるように、今後とも、継続していきたいと思えますので、皆さんの御協力をよろしくお願い致します。

福東OB会総会報告

2017年度(第14回)定時総会が、9月10日15時から保原中央交流館大会議室で開催されました。来賓として、東朋会・島津専務理事、東北労金・村山保原支店長、全労済・丹野支所長をお迎えし、ご挨拶を頂きました。(出席者は30名)

今総会では、今後の福東OB会活動継続論や来年迎える15周年式典についても論議されました。以下、報告・

審議された議題です。議事はすべて承認されました。

【報告・審議された議事】1、2016年度活動・会計・会計監査報告 2、2017年度活動計画・予算 3、創立15周年記念式典・今後の活動継続論など

【講演】権藤さんから「森の案内人」・「森と共生する自然に取り組む」について

【懇親会】総会終了後に「スナックエース」で開催し楽しいひと時を過ごしました。(参加者17名)(議案書はHPで確認できます)



2017年度福東OB会総会

独断偏言

本当は危ない
下り坂

「50を迎えた母が、高校生の娘に『あんたなんかは良いねー、これからは楽しいこと、面白いことが沢山あるって！お母さんなんかはもう下り坂なんだから』と言ったところ、『なに言ってるの、下り坂は楽チンで良いじゃん！私なんか山あり、谷ありの厳しい上り坂が続くんだから！』」

40代の軽い登りを超えれば50、60代は緩やかな下りが続き快適な道が続く。

ただ70を超すと舗装も途切れ、砂利道から凸凹の急な下りの山道となり、ブレーキを踏み続けなければ転げ落ちかねない。時には立ち止まり、時には自転車を下りて、ノンビリ急坂を下りて目的の海岸に無事「トーチャー」と叫びたいものである。

地底人言